

入札公告

次のとおり一般競争入札に付す。

令和4年4月28日

契約担当者 兵庫県公立大学法人
理事長 五百旗頭 真

1 調達内容

(1) 業務名

兵庫県立大学姫路工学キャンパス新2号館（仮称）への機器等移設業務

(2) 業務内容

入札説明書及び仕様書のとおり

(3) 履行期限

令和5年3月29日（水）

(4) 履行場所

兵庫県立大学姫路工学キャンパス

(5) 入札方法

上記1(1)の業務について入札に付する。

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額で入札すること。

2 一般競争入札参加資格

本件入札に参加できる資格を有する者は、次に掲げる要件をすべて満たした者又は共同企業体であること。

(1) 物品関係入札参加資格者として、兵庫県（以下「県」という。）の物品関係入札参加資格（登録）者名簿（以下「名簿」という。）に登録されている者又は名簿に登録されていない者で開札の日時までに県又は兵庫県公立大学法人（以下「本法人」という。）の物品関係入札参加者として認定された者であること。

(2) 県又は本法人の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。

(3) 県又は本法人の指名停止基準に基づく指名停止を、一般競争入札参加申込書兼競争入札参加資格確認申請書（以下「申込書」という。様式第1号）の提出期限日及び当該調達の入札の日において受けていない者であること。

(4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

(5) 日本国内において過去5年間に大学（学校教育法（昭和22年3月31日法律第26号）に規定する大学をいう。以下、同じ。）の工学部の研究・実験棟の建て替えに伴う実験機器等の移設業務（契約金額1億円以上）を2件以上受注し契約どおりに完了した実績を有すること。

なお、移設作業の対象が大学の工学部以外であっても、大学の工学部の研究・実験棟の建て替えに伴う実験機器等の移設作業と同等以上と認められる実績であれば、上記の業務実績に含めることができるものとする。

3 入札説明書、仕様書等の交付及び申込書の提出等

(1) 申込書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書等の交付場所及び問い合わせ先
〒671-2280 兵庫県姫路市書写2167

兵庫県立大学姫路工学キャンパス経営部総務課

電話(079)266-1661 FAX (079)266-8868

(2) 申込書の提出期間、契約条項を示す期間及び入札説明書等の交付期間

令和4年4月28日（木）から令和4年5月10日（火）までの各日午前9時から午後4時まで
（土曜日、日曜日及び祝日並びに各日正午から午後1時までを除く。）

4 入札・開札の日時、場所及び方法

(1) 日時 令和4年5月17日（火）午後2時00分

- (2) 場所 兵庫県立大学姫路工学キャンパス A棟4階 大会議室
- (3) 入札方法 入札書は、上記の日時及び場所で入札箱に直接投入すること。

5 契約手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨

6 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

入札に参加しようとする者は、契約希望金額（入札書記載金額に消費税及び地方消費税相当額を加算した金額）の100分の5以上の額の入札保証金を令和4年5月16日（月）正午までに納入しなければならない。ただし、保険会社との間に兵庫県公立大学法人理事長（以下「理事長」という。）を被保険者とする入札保証保険契約を締結した場合は、その保険証書を入札保証金に代えて提出すること。

(2) 契約保証金

契約を締結しようとするときは、契約金額（落札金額に消費税及び地方消費税相当額を加算した金額）の100分の10以上の額の契約保証金を契約締結日までに納入しなければならない。ただし、保険会社との間に理事長を被保険者とする履行保証保険契約を締結した場合は、その保険証書を契約保証金に代えて提出すること。

7 落札者の決定方法

入札説明書で示した業務を履行できると契約担当者が判断した入札者であって、兵庫県公立大学法人契約事務規程（平成25年法人規程第56号）第7条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが、公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、その者を落札者としなないことがある。

8 入札に関する条件

- (1) 入札書は、所定の日時及び場所に持参すること。
- (2) 所定の額の入札保証金が所定の日時までに入札されていること。ただし、入札保証金に代えて入札保証保険証書を提出する場合は、保険期間が令和4年5月25日（水）以降までであること。
- (3) 入札者又はその代理人が同一事項について2通以上した入札でないこと。
- (4) 同一事項の入札において、他の入札者の代理人を兼ねた者又は2人以上の入札者の代理をした者の入札でないこと。
- (5) 連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。
- (6) 代理人が入札をする場合は、入札開始前に委任状を入札執行者に提出すること。
- (7) 入札書に入札金額、入札者の記名があり、入札内容が分明であること。なお、代理人が入札をする場合は、入札書に代理人の記名があること。
- (8) 入札書に記載された入札金額が訂正されていないこと。
- (9) 再度入札に参加できる者は、次のいずれかの者であること。
 - ア 初度の入札に参加して有効な入札をした者
 - イ 初度の入札において、(1)から(8)までの条件に違反し無効となった入札者のうち、(1)、(4)又は(5)に違反し無効となった者以外の者

9 その他

(1) 入札の無効

本公告に示した入札参加資格のない者のした入札、仕様を満たさない者のした入札、申込書又は関係書類に虚偽の内容を記載した者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

(2) 契約書の作成
要作成

その他詳細は、入札説明書による。

入札説明書

兵庫県立大学姫路工学キャンパス新2号館（仮称）への機器等移設業務に係る一般競争入札（以下「入札」という。）の実施については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 入札に付する事項

- (1) 業務名
兵庫県立大学姫路工学キャンパス新2号館（仮称）への機器等移設業務
- (2) 業務内容
入札説明書及び仕様書のとおり
- (3) 履行期限
令和5年3月29日（水）
- (4) 履行場所
兵庫県立大学姫路工学キャンパス

2 入札参加資格

本件入札に参加できる資格を有する者は、次に掲げる要件をすべて満たした者又は共同企業体であること。

- (1) 物品関係入札参加資格者として、兵庫県（以下「県」という。）の物品関係入札参加資格（登録）者名簿（以下「名簿」という。）に登録されている者又は名簿に登録されていない者で開札の日時までに県又は兵庫県公立大学法人（以下「本法人」という。）の物品関係入札参加者として認定された者であること。
- (2) 県又は本法人の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。
- (3) 県又は本法人の指名停止基準に基づく指名停止を、一般競争入札参加申込書兼競争入札参加資格確認申請書（以下「申込書」という。様式第1号）の提出期限日及び当該調達の入札の日において受けていない者であること。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。
- (5) 日本国内において過去5年間に大学（学校教育法（昭和22年3月31日法律第26号）に規定する大学をいう。以下、同じ。）の工学部の研究・実験棟の建て替えに伴う実験機器等の移設業務（契約金額1億円以上）を2件以上受注し契約どおりに完了した実績を有すること。
なお、移設作業の対象が大学の工学部以外であっても、大学の工学部の研究・実験棟の建て替えに伴う実験機器等の移設作業と同等以上と認められる実績であれば、上記の業務実績に含めることができるものとする。

3 入札説明書、仕様書等の交付及び申込書の提出等

- (1) 申込書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書等の交付場所及び問い合わせ先
〒671-2280 兵庫県姫路市書写2167
兵庫県立大学姫路工学キャンパス経営部総務課
電話(079)266-1661 FAX (079)266-8868
- (2) 申込書の提出期間、契約条項を示す期間及び入札説明書等の交付期間
令和4年4月28日（木）から令和4年5月10日（火）までの各日午前9時から午後4時まで
（土曜日、日曜日及び祝日並びに各日正午から午後1時までを除く。）
- (3) 提出書類
ア 申込書を作成のうえ、前記(1)の提出場所に直接持参により提出すること。
イ 前記2(1)の事実確認のため、県又は本法人が登録時に送付した「物品関係入札参加資格審査結果通知書」の写しを申込書に添付すること。
ウ 前記2(5)の事実確認のため、業務実績証明書（様式第2号）及び関係書類（別紙業務委託仕様書参照のこと）を提出すること。
なお、開札日の前日までの間において、提出書類に関し説明を求められた場合はそれに応じること。

- (4) 入札参加資格の確認
- ア 本件入札参加資格の確認基準日は、前記(2)の最終日とする。
 - イ 申込者の本件入札参加資格の有無については、提出のあった申込書及び関係書類に基づいて確認し、その結果を令和4年5月12日(木)までに、申込者に文書(一般競争入札参加資格審査結果通知書)で通知する。
については、返信用封筒(定型長3)を申込書に添えて提出すること。返信用封筒には84円切手を貼付し、返信先の住所を記載しておくこと。
- (5) その他
- ア 申込書、関係書類の作成及び提出に係る費用は、申込者の負担とする。
 - イ 提出された申込書及び関係書類は、入札参加者の資格確認以外には、申込者に無断で使用しない。
 - ウ 提出された申込書及び関係書類は、返却しない。
 - エ 申込書の提出期限日の翌日以降は、申込書及び関係書類の差替え又は再提出は認めない。

4 入札説明会 実施しない。

5 仕様書等に関する質問

仕様書等に関して質問がある場合は、質問書を提出すること。

- (1) 受付期間及び受付場所 令和4年4月28日(木)から令和4年5月10日(火)まで(各日午前9時から午後4時まで。土曜日、日曜日及び祝日並びに各日正午から午後1時までを除く。)に、前記3(1)へ持参又はFAXにより提出すること。
- (2) 提出書類
質問書(任意様式)による。
- (3) 質問に対する回答
令和4年5月12日(木)までに申込者全員に通知する。

6 入札・開札の日時、場所及び方法

- (1) 日時 令和4年5月17日(火)午後2時00分
- (2) 場所 兵庫県立大学姫路工学キャンパス A棟4階 大会議室
- (3) 入札方法 入札書は、上記の日時及び場所で入札箱に直接投入すること。

7 入札書の作成方法

- (1) 入札書は日本語で記載し、金額については日本国通貨とし、アラビア数字で記載すること。
- (2) 入札書は、所定の別紙様式によること。
- (3) 入札書の記載に当たっては、次の点に留意すること。
 - ア 業務名は、前記1(1)に示した名称とする。
 - イ 年月日は、入札書の提出日とする。
 - ウ 入札者の氏名は、法人にあっては法人の名称又は商号及び代表者の氏名とする。
 - エ 代理人が入札する場合は、入札者の氏名の表示並びに当該代理人の氏名があること。なお、この場合にあっては、入札開始前に委任状(別紙様式)を入札執行者に提出すること。
- (4) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (5) 万一誤って記載したときは、新しい入札書を使用すること。
- (6) 入札執行回数は、2回を限度とする。
- (7) 一度提出した入札書は、これを書換え、引換え又は撤回することはできない。

8 契約手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨

9 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

入札に参加しようとする者は、契約希望金額（入札書記載金額に消費税及び地方消費税相当額を加算した金額）の100分の5以上の額の入札保証金を令和4年5月16日（月）正午までに納入しなければならない。ただし、保険会社との間に兵庫県公立大学法人理事長（以下「理事長」という。）を被保険者とする入札保証保険契約を締結した場合は、その保険証書を入札保証金に代えて提出すること。

保険期間は本件入札の参加申込後で、令和4年5月16日（月）以前の任意の日を開始日とし、令和4年5月25日（水）以降の任意の日を終了日とすること。

なお、上記金額を満たす入札保証金又は入札保証保険証書の提出がないときは、当該入札は無効となるので注意すること。

(2) 契約保証金

契約を締結しようとするときは、契約金額（落札金額に消費税及び地方消費税相当額を加算した金額）の100分の10以上の額の契約保証金を契約締結日までに納入しなければならない。ただし、保険会社との間に理事長を被保険者とする履行保証保険契約を締結した場合は、その保険証書を契約保証金に代えて契約締結日までに提出すること。

10 開札

開札は、入札執行後直ちに、入札者又はその代理人を立ち合わせて行い、入札者又はその代理人が立ち会わない場合においては、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。

11 落札者の決定方法

(1) 前記1の業務を履行できると契約担当者が判断した入札者であって、兵庫県公立大学法人契約事務規程（平成25年法人規程第56号）第7条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(2) 落札者となるべき同価の入札をした者が2人以上ある場合は、くじによって落札者を決定することとし、落札者となるべき同価の入札をした者は、くじを引くことを辞退することはできない。

(3) 予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、ただちに再度の入札をし、再度の入札をしても落札者がいないとき又は落札者が契約を結ばないときは、随意契約による。

12 入札に関する条件

(1) 入札書は、所定の日時及び場所に持参すること。

(2) 所定の額の入札保証金が所定の日時までに納入されていること。ただし、入札保証金に代えて入札保証保険証書を提出する場合は、保険期間が令和4年5月25日（水）以降までであること。

(3) 入札者又はその代理人が同一事項について2通以上した入札でないこと。

(4) 同一事項の入札において、他の入札者の代理人を兼ねた者又は2人以上の入札者の代理をした者の入札でないこと。

(5) 連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。

(6) 代理人が入札をする場合は、入札開始前に委任状を入札執行者に提出すること。

(7) 入札書に入札金額、入札者の記名があり、入札内容が分明であること。なお、代理人が入札する場合は、入札書に代理人の記名があること。

(8) 入札書に記載された入札金額が訂正されていないこと。

(9) 再度入札に参加できる者は、次のいずれかの者であること。

ア 初度の入札に参加して有効な入札をした者

イ 初度の入札において、(1)から(8)までの条件に違反し無効となった入札者のうち、(1)、(4)又は(5)に違反し無効となった者以外の者

13 入札の中止等及びこれによる損害に関する事項

天災その他やむを得ない理由により入札の執行を行うことができないときは、これを中止する。また、入札参加者の連合の疑い、不正不穏行動をなす等により入札を公正に執行できないと認められるとき、又は競争の実益がないと認められるときは、入札を取り消すことがある。これらの場合における損害は、入札者の負担とする。

14 入札の無効

本公告に示した入札参加資格のない者のした入札、仕様を満たさない者のした入札、申請書又は関係書類に虚偽の内容を記載した者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

15 契約書の作成

- (1) 落札者は、契約担当者から交付された契約書に記名押印し、落札決定の日から7日以内に契約担当者に提出しなければならない。
- (2) 前号の期間内に契約書を提出しないときは、落札はその効力を失うことになる。
- (3) 契約書は2通作成し、各自その1通を保有する。
- (4) 契約書の作成に要する費用はすべて落札者の負担とする。ただし、契約書用紙は交付する。
- (5) 落札決定後、契約締結までの間に落札した者が県又は本法人の入札参加の資格制限又は指名停止を受けた場合は、契約を締結しない。

16 監督及び検査

監督及び検査は、契約条項の定めるところにより行う。
なお、検査の実施場所は、指定する日本国内の場所とする。

17 その他

- (1) 申込書又は関係書類に虚偽の記載をした者は、本法人の指名停止基準により指名停止される。
- (2) 入札参加者は、刑法、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律等関係法令を遵守し、信義誠実の原則を守り、いやしくも県民の信頼を失うことのないよう努めること。
- (3) 暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号）の趣旨を徹底し、暴力団排除を進めるため、契約者には「ア暴力団及び暴力団員に該当しないこと、イ暴力団及び暴力団員と密接な関係を有する者に該当しないこと、ウ前記ア及びイに違反したときは、契約の解除、違約金の請求その他本法人が行う一切の措置に異議を述べないこと」を旨とする誓約書の提出を求める。

兵庫県立大学姫路工学キャンパス移設業務委託仕様書

1. 概要

本件の目的は兵庫県立大学姫路工学キャンパス（以下「甲」という。）の整備に伴う新2号館(仮称)への機器等の移設作業を行うにあたり、既設の移設対象の機器等（機器、装置、薬品、試料、実験用器具、消耗品、事務用機器、家具什器、書籍、書類、その他の物品）の移設、及び機器等の設置据付工事、試運転調整、それらに伴う付帯工事、またそれらの移設に伴い必要となる新規設備の納入および追加工事、並びに移設後不要となった物品の廃棄処分等、また甲が別途購入する新規物品の搬入据付等との日程調整等、および新棟実験室の設備工事等、それら全てのその作業および工事を遅滞なく且つ円滑に行うために必要な業務の委託をする為のものである。

2. 件名

新2号館(仮称)への機器等移設業務

1式

3. 移設場所

(1) 搬出場所

・姫路市書写2167番地

兵庫県立大学姫路工学キャンパス

1号館、3号館、4号館、6号館、機械系実験棟、物質系実験棟、工作センター

(2) 搬入場所

・姫路市書写2167番地

兵庫県立大学姫路工学キャンパス

新2号館(仮称)

4. 業務内容

移設物品等の移設等について、以下の業務を行うこと。

(1) 移設作業計画書の作成

(2) 甲の担当者とヒアリングを行い、移設物品・残置物品・廃棄物品、リサイクル対象物品の確認及び移設物品、新規購入物品のレイアウト図への追加、変更

(3) 移設物品、廃棄物品、残置物品、リサイクル対象物品の最終移設等物品リスト作成・行先ラベル貼り付け

(4) 移設物品の必要なユーティリティーの確認

(5) 移設物品・新規購入物品のレイアウト図(CAD)の作成

(6) 新棟の新設・移設物品に対するユーティリティーの整合性の確認

(7) (6)で確認した必要なユーティリティー等のレイアウト図への記入

(8) 移設物品および移設機器に必要な、新規設備等の事前納入及び工事

(9) 移設物品の解体、梱包、運搬、開梱、組立、配架、試運転調整、性能試験

(10) (3)、(4)で確認した移設物品へのユーティリティーの断接続工事

(11) 移設業務遂行に伴う現場管理、業務終了後の清掃、作業日報の作成

(12) 甲が別途購入する新規物品納入業者、ネットワーク整備業者等に関する日程調整

(13) 作業終了確認および検査確認の立ち会い

(14) 不要物品の解体、搬出、廃棄処分、manifestの提出(リサイクル指定物品を除く)

(15) 廃棄を予定している不明薬品の分析及び処分、manifestの提出

(16) PCBの含有が疑われる物品の分析、濃度の特定等の調査

- (17) 移設元における物品搬出後のユーティリティーの後仕舞い、清掃
- (18) 甲の指定するリサイクル対象物品処理業者（以下、「リサイクル業者」という。）との連絡、作業内容等の調整
- (19) 特記仕様で規定する設備工事（別紙5参照）
- (20) 業務実施にあたり発生した課題への対応、解決。
- (21) 甲の教職員、新棟の建設業者、移設業者、リサイクル業者等との移設前ヒアリング及び事前準備の打合せ等の担当窓口として、契約締結日の翌日より、移設現場事務所を甲の学内に設置し、常駐者を置くこと。

5. 技術審査

本件業務請負委託契約に入札の参加を希望する者は、別紙3に記載された内容の応札書類を提出し本仕様書の要求案件に適したものであるか否かについて審査を受けるものとする。

6. 業務期間

契約締結の翌日から令和5年3月29日（水）まで

7. 移設期間

原則として、令和4年9月1日（木）から令和5年3月24日（金）までの間で、別途指示する期間とする。ただし、契約期間内であれば、受託者（以下、「乙」という。）と協議のうえ変更できるものとする。

輸送期間 令和4年10月3日（月）から令和5年3月3日（金）

8. 業務のスケジュール

本業務の詳細スケジュールについては、甲と甲の指定するコンサルタント業者（以下「丙」という、丙は甲と同格とみなす）、および各機器のメーカー並びに工事業者、運送業者、リサイクル業者等と十分な協議のうえ決定すること。

不慮の天候不順等による遅延については協議の対象とするが、追加費用、行程の大幅な遅れ等の発生しないよう輸送計画等を立案すること。

9. 移設作業計画書

作業計画書については、丙が別に指定する日までに提出し、甲及び丙の承認を受けること。

なお、移設作業計画書には、原則として以下の内容を含むこと。資料の形式等については、丙と協議のうえ決定すること。

- ・作業体制表
- ・作業詳細工程表および作業時間予定表
- ・機器移設詳細工程表
- ・搬出入経路図及び駐車場図
- ・建屋養生計画書
- ・移設・新規物品のCADによるレイアウト図（電気、衛生設備、追加工事情報を含む）
- ・梱包要領書
- ・揚重計画書
- ・ユーティリティー工事施工計画書
- ・安全衛生に関する書類
- ・移設・廃棄・リサイクル対象物品リスト

10. 移設・廃棄対象物品

移設・廃棄・リサイクル対象物品は、別添の移設等物品リストのとおりとする。なお、移設作業に当たり、上記リストと現品の確認を行うこととし、上記リストと現品が一致しないときは現品を優

先とする。ただし、事前に予期することができない不測の事態が発見され、業務の遂行に支障をきたす場合は、速やかに甲に報告し、甲と協議のうえ対応すること。なお乙は移設・廃棄・リサイクル対象物品の詳細は契約締結後、速やかに甲の担当者と追加、変更、削除に関する詳細打ち合わせを行い、最終移設等物品リストを完成させること。

1 1. 搬出入経路の確認・確保等

搬出入経路については、事前に丙の立ち会いのもと確認を行うこと。

なお、搬出入に関して、経路の確保が困難な状態が発生した場合は、丙と協議のうえ作業方法を決定し、対応すること。また、臨時に搬出入路を設けた場合は、防犯対策を徹底するとともに運搬作業終了後は速やかに原状回復を図ること。

1 2. 許認可等の手続き

移設業務の遂行上必要となる官公庁署に対する許認可の申請事務等の手続きは、全て行うこと。ただし、代行できない申請事務等については、申請に必要な資料等の作成を行うこと。

1 3. 作業体制等

移設準備作業の推進や移設作業の円滑な実施のため、本業務を履行できる体制（移設本部等）を設けるとともに、本業務に携わる担当者の氏名・職位・業務分担等の必要事項をあらかじめ甲に提出すること。

なお、体制には移設業務管理技術者を置くとともに、現場に常駐する主任技術者および機器調整作業責任者、ユーティリティー工事作業責任者、及び運搬等の作業に係る現場作業責任者を必要数配置すること。

また緊急時に備え、緊急連絡体制表を甲に提出すること。

作業責任者は事前に必要となる資格を提出のこと。

1 4. 作業日、作業時間

移設の作業日時は、原則として、土曜日・日曜日・祝日を除く毎日午前9時から午後5時までとする。ただし、特別な事由等によりあらかじめ甲の承認を得た場合はこの限りでない。

1 5. 養生

(1) 養生場所

移設元建屋において搬出の対象となる場所で、損傷の恐れのある場所（玄関、ロビー、廊下、通路、階段、バルコニー等）とする。ただし、養生は簡易養生で行うこととするが、その方法や養生ができない場所について、甲と協議のうえ決定すること。

移設先の養生については、玄関、ロビー、廊下、通路、階段、壁、エレベーター、バルコニー、建屋外の必要と思われる道路部分等、搬入の対象となる場所で、損傷の恐れのある全ての場所に養生を施すこと。

(2) 養生の実施方法

移設元、移設先の養生については、事前に使用資材、取付け方法・場所等の詳細を記載した養生計画書を甲に提出し、甲の承認を得るとともに、養生施工後は甲の確認を受けること。

(3) 養生の実施時期等

移設元の養生は、搬出作業を行う前日までに完了すること。

ただし、甲が別途指示した場合は、これに従うものとする。

また、養生実施後、運搬作業が終了するまでの間、養生の完全な状態を維持すること。
移設先の養生は事前の工事等の行われる前日までに設置し、必要な時期まで養生を維持すること。

(4) 養生の撤去

運搬作業の終了した部分の養生の撤去については、甲の指示に従い速やかに行うこと。

(5) 原状回復

養生の撤去に際しては、損傷、汚れ等の有無について甲の承認を得ること。

なお、養生部分に損傷や汚れ等が認められる場合は、甲の指示に基づき、乙が原状回復を図ること。
養生前に新建屋の現状を調査し、把握しておくこと。

1 6. レイアウトの作成及び確認等

甲が提示する移設先の室内レイアウト図または甲の担当職員とのヒアリング等に基づき、移設物品の搬送準備、搬送順序および設置場所等について十分な打合せを行うこと。

また乙は設置用レイアウト図（電気・衛生・新規物品等の情報を含むこと）を作成し、新建屋の詳細図と整合性を確認すること。

ユーティリティー設備に不足や不具合が生じた場合、または機器等の設置等に不具合のある場合は、レイアウト図の追加変更等を行い、丙の承認を得た後に移設作業実施前までに事前工事を行い、移設作業の工程に支障の無いよう執り行う事。

なお実験室毎に特記仕様が規定されている箇所は事前工事期間に設備納入および設置工事等を行うこと。

上記以外に修正等が発生した場合は甲または丙の担当者と協議しその指示に従うこと。

1 7. 事前説明会の開催

移設作業の実施に際しては、事前に移設に関する詳細事項や留意事項等を甲の関係者に説明するため、甲が別途指定する日時に説明会を行うこと。なお、説明資料は150名分乙が用意すること。
また、個別の事項に関し甲の担当者に説明が必要な場合、および甲の担当者から説明を求められた場合は、随時、甲の担当者に説明を行うこと。

1 8. 移設作業実施上の留意事項

移設作業の実施に当たっては、以下の事項に留意すること。

- (1) それぞれの特性、規格、用途等に応じ、最も適した方法で梱包、運搬等を行い、作業中の損傷、破損等の事故がないよう十分配慮すること。特に、試験研究機器等については、作業に際し、甲の担当者と十分に協議し、その指示に従うこと。
- (2) 法令の定める資格を要する作業については、有資格者を確保し実施するものとし、法令の規定を遵守し、安全作業に努めること。
- (3) 振動を避ける必要のある機器、温度、湿度を維持する必要がある機器については、エアサス車等の特殊車両を使用すること。
- (4) 物品の搬出入の履歴が明確になるように移設等物品リストにて照合を行うこと。
- (5) 移設物品等の搬出入作業以外においてエレベーターの使用は禁止する。
- (6) 降雨、強風等天候の状況による移設作業等の影響が最小になるように計画を作成すること。

1 9. 精密機器の据付調整等

精密機器の据付調整等については、以下のとおり対応すること。作業区分は別紙1のとおりとし、個々の移設物品の作業区分は、原則として、別添の移設等物品リストのとおりとする。

- (1) 清掃、取り外しをすること。取り外しに先立ち、甲または丙の立会いのもと、別紙1「作業区分」に基づき性能試験等を行い、甲または丙の指示に従い性能報告書等を作成し、提出すること。
- (2) 機器の保護のために必要な梱包や揺れ止めの固定等を施し、運搬すること。
- (3) 甲の指示する場所に運搬した後、甲の指定する場所に機器を設置し、据え付けること。
- (4) 機器の設置後、甲または丙の立会いのもと調整を行い、(1)の性能報告書等と照合の上、引渡しをすること。
- (5) 性能報告書等の照合結果を甲及び丙に提出すること。
- (6) 上記の作業は、十分な経験を有する技術者がこれを行うとともに、甲または丙と十分に協議し、実施に当たってはその指示に従うこと。

20. 取り外しの必要な機器への付帯設備

精密機器へ接続している電気、給排水、冷却水、排気、プロパンガス、高圧ガス等（以下、「付帯設備」という。）の切断、撤去工事の要領は次のとおりとする。

- (1) 付帯設備の切断、撤去工事に先立ち、停電、断水、機器の使用不能等、施設の業務に支障を来すと思われる作業については、甲の担当者と作業手順、方法、日程等について十分に打合せの上作業計画を立てること。
- (2) 電気設備工事
 - ・プラグおよびブレーカーから切断すること。なお、切断後は開閉器をオフにすること。
 - ・三相モーターを使用している機器については、切断前に正相逆相を確認し、設置運転時にトラブルのないよう配慮すること。
 - ・切断後のケーブルは漏電、短絡等のないように、必要な処置を施すこと。
- (3) 給水、冷却水、LPG、高圧ガス等の切断、撤去工事は機器の接続管部から切断すること。なお、撤去後の既存管の端末はプラグ止めとすること。
- (4) 排気ダクトの切断、撤去工事については、機器から一番近傍のフランジ部から切断すること。なお、排気ダクト、換気扇等は撤去し、開口部は閉鎖すること。
- (5) アンカー固定されている機器・設備はアンカー撤去後、突起物の無いように処置すること。
- (6) 上記以外の固定物・配管等については、甲の担当者と十分協議し、その指示に従うこと。

21. 取り付けの必要な機器への付帯設備

取り付けの必要な精密機器への付帯設備の接続工事の要領は次のとおりとする。

- (1) 付帯設備の接続工事に先立ち、停電、断水、機器の使用不能等、施設の業務に支障を来すと思われる作業については、甲の担当者と作業手順、方法、日程等について十分に打合せのうえ、作業計画を立てること。
- (2) 電気設備工事
 - ・1次側分電盤、手元ブレーカー、コンセント等から必要な配線を行うこと。また、機器に付属するケーブルの長さが不足する場合は必要な延長工事を行い、機器近傍にコンセント・開閉器等必要な工事を施すこと。なお、延長したケーブルは適切な保護処置を行うこと。
 - ・機器付属のプラグ等に変更の必要が生じた場合は適切な処置を行うこと。
 - ・接続時は電気容量、電圧等の確認を行い、過不足の生じる場合は必要な処置を行うこと。
- (3) 給排水設備工事

- ・設置室内の1次給水バルブより機器への接続を行い、耐圧および漏水試験を行うこと。
- なお、露出配管の場合は、保温処置を施すこと。
- ・使用する材質は機器の特性に合わせて選定すること、また必要に応じて減圧処置を行うこと。
- ・1次給水バルブより分岐を行う場合は、各機器接続口手前にてストップ弁を設置すること。
- ・設置室内に排水口のない場合は、甲と協議のうえ、排水口の追加工事を行うこと。但し、排水口追加工事は床下にピットがある個所に限る。
- ・排水設備工事は排水温度・種類等を考慮し材質を選定し、施工後漏水試験を行うこと。

(4) プロパンガス設備工事

- ・プロパンガスは機器等の特性に合わせて配管工事等を行うこと。
- 室内のストップバルブより延長工事が必要な場合は、機器ごとにストップ弁を設け耐圧、気密テストを行うこと。

(5) 高圧ガス設備工事

- ・圧縮空気、特殊ガス等は機器等の特性に合わせて配管工事を行うこと。
- ・ガスボンベまたは室内のストップ弁より延長工事が必要な場合は、機器ごとにストップ弁を設け、耐圧および気密テストを行うこと。
- ・使用する配管材料の材質は機器の特性に合わせて選定すること。
- ・配管サポートは配管重量、材質等を考慮し必要な処置を施すこと。
- ・機器に使用するガスで各配管のパージを行うこと。
- ・高圧ガス工事に使用するバルブはすべて禁油で洗浄処理のものをを使用すること。
- ・可燃ガス、支燃ガス、及び特殊ガス等は法令の定めるところにより、シリンダーキャビネットを用意し、警報、排気処理等を施工すること。
- ・SUS304-3/8にて配管を行う場合は全て溶接配管とする。
- ・SUS304-1/4にて配管を行う場合はスウェッジロック継ぎ手を使用してもよい。
- ・ただし特殊ガスの配管の場合はVCRを使用するか、溶接配管とすること。
- ・使用するサポート材はSUS配管の場合は全てステンレス製とする。

(6) 排気設備工事

- ・機器から近傍のダクトフランジから機器までダクト配管をすること。
- ・ダクト材質は、排気するガスの種類により塩ビダクト、ステンレスダクト等を選定すること。
- ・必要に応じて、フード等の作成および接続を行うこと。
- ・ダクトのサポート方法は甲の担当者と十分に協議し、その指示に従うこと。
- ・風量調節等を行うこと。
- ・断熱処理が必要な場合は、適切な材料にて断熱処理を行うこと。
- ・機器が本体に排気ファン等を有していない場合は、排気ファン等は屋上設置を原則とする。
- ・シリンダーキャビネットの設置について必要な場合はステンレスダクトを設けること。

(7) 局排設備工事

- ・機器毎の局排配管径および材質を確認の上、各室毎に室外への局排配管工事を行うこと。
- ・局排は自然排気とし風量調整は不要とする。

(8) 冷媒配管工事

- ・冷媒配管は既設の配管材料と同等なものを使用し保温処置を行い、防護処置を行うこと。
- ・室外機の設置場所は甲及び丙の担当者と十分な協議を行い決定すること。
- ・室外機の設置にかかる追加工事に関する費用は乙の負担とする。

(9) その他工事

- 乙は必要に応じて、甲及び丙の担当者の指示に従い、下記の工事を行うこと。

- ・特記仕様に記載された工事
- ・雨仕舞い工事
- ・転倒防止の措置
- ・アンカー工事

2.2. 薬品類および高圧ガスボンベ等

(1) 薬品類

- ・甲の担当者の指示により、酸、アルカリ、有機系溶剤系に分類し、同一梱包にしない様に注意すること。
- ・薬品類が輸送中の温度上昇等により、蒸気圧の上がる可能性のあるものは、適当な保冷処置を講じ梱包状態が25℃以上にならないように注意すること。
- ・廃棄される薬品は法令の定めるところにより、適切に廃棄処分を行うこと。

(2) 高圧ガスボンベ

高圧ガスボンベについては、丙の担当者の指示により運搬、配架を行うこと。

2.3. 試験研究用器材、実験用ガラス器具等

- (1) 実験室等の試験研究用器材（消耗品等）は、原則として甲の担当者の指示により乙が梱包し、開梱、配架を行うこと。
- (2) ガラス器具類は、甲の担当者の指示により梱包・運搬し、開梱および配架まで行うこと。

2.4. OA 機器等

OA 機器（パソコン、ファクシミリ、複写機等）およびその周辺機器の断線、解体、梱包、開梱、設置、結線は甲の指示に基づき乙が行うこと。（ただし個人所有のものを除く）データのバックアップについては甲の担当者により行うものとする。

2.5. 書籍、図書、家具什器等

乙は甲の指示に基づき、解体、梱包、輸送、開梱、組立、配架を行うこと。
また家具什器類は必要に応じ耐震対策（1800mm 以上）を行うこと。
但し個人所有のものは輸送のみとし、梱包、開梱は除く。

2.6. 冷蔵庫、フリーザー、および冷蔵、冷凍物品等

冷蔵、冷凍物品については、以下のとおり保冷対策を講じ、試料等の損傷がないよう十分に配慮すること。

- (1) 冷蔵、冷凍庫内の試料の梱包・運搬および開梱は、甲の担当者の指示により乙が行うこと。
- (2) 冷蔵、冷凍庫の運搬の前後に試料等の移し替えが必要な場合は、保冷容器等を確保すること。
- (3) 冷蔵、冷凍庫を運搬据付後は、速やかに適正温度に戻すよう努めること。
- (4) 冷蔵、冷凍庫が適正温度に戻るまでは、各試料の適正温度保冷に万全を期すこと。
- (5) 運搬中の保冷が必要な試料は温度をモニタリングすること。
- (6) 冷蔵、冷凍物品の保冷温度は原則として0℃または-80℃とする。
- (7) 冷蔵冷凍庫の試運転は専任者を用意し冷蔵庫等の故障が起こらないように努めること。
- (8) 冷蔵庫等の試運転、検査等は移設物品一覧表にその内容を記載する。

2.7. 梱包資材、梱包資材の配布および回収

- (1) 梱包に使用する資材は機器類の特徴に合わせ、大きさ、強さ等を選定すること。
なお、ガラス器具類に使用する梱包資材は、不純物の妨害の無いものを選定すること。

- (2) 梱包資材として、トライオール・コンテナ等を所有している場合は極力使用し、廃棄物の発生をできるだけ抑制すること。
- (3) 移設計画に基づき、梱包資材等の配布予定表を提出し、甲の承諾を得ること。
- (4) 原則として搬送日の14日前までに梱包資材を配布すること。なお、甲の担当者から指示があった場合は、梱包資材を指示のあった部署に配布すること。
- (5) 梱包資材の回収・撤去は、開梱が終了した後速やかに行い、残置しないこと。
- (6) 用意する梱包資材は丙の指定する大きさのものを必要数用意すること。

28. 報告

各種作業の実施に当たっては、事前に当日の作業に従事する人員、車両数、作業手順、作業計画からの変更事項の有無等について丙に報告すること。また、作業の内容や移設物品等に不測の事態および事故等が発生した場合は、速やかにその内容を報告し、甲、または丙の指示を受けて解決を図ると共に、その経過を報告すること。

29. 業務の進捗管理

業務の進捗状況を管理し、その実施に際して発生した課題について自ら解決に当たるとともに、甲及び丙の指示に従い、業務の進捗状況を甲へ報告すること。
また、業務の実施に当たっては、丙と十分に協議しながら進めることとし、議事録を提出すること。

30. 業務完了報告書の提出

本業務の完了後、作業実施状況や作業完了の状況等について、業務完了報告書を提出すること。報告書の内容等については、甲及び丙の担当者と別途協議すること。
なお、報告書は正副1部および電子データ1部（形式は別途指示する）を提出すること。

31. 安全確保の義務

移設作業の実施に当たっては、関係法令を遵守し、保安要員や警備員を配置するなどにより、第三者のほか来訪者、甲の職員その他関係者の安全確保に万全を期すとともに、安全作業に努め、事故の絶無に万全を期すこと。なお、事故防止と安全確保のため、以下の対策を講じること。

- (1) 移設作業期間中は、移設元、移設先等の搬出入口等の道路部分について、交通保安要員を配置し、歩行者および車両の誘導を行うこと。
- (2) 移設元、移設先において、車両の搬出入路、積下し作業が行われる場所等で安全を確保する場所については、甲の指示に従い、警備員を配置すること。
- (3) 各種資材の配布作業、その他の作業を実施するときは、第三者、来所者、職員、その他関係者の安全を確保するため、必要に応じ道路等に警備員を配置すること。
- (4) みだりに道路等に移設物品および残置物品を積載し、通行の安全の妨げにならないよう十分に配慮すること。

32. 補償

万一、移設作業中に本業務の受託者の責めに帰すべき事由により下記の人身事故、物損事故、移設物件の破損・遺失・盗難等の事故が発生した場合は、直ちに甲の担当者に連絡してその指示に従うとともに、その損害の補償は乙の責任において行うこと。

- (1) 第三者、来訪者、甲の職員その他関係者の人身事故
- (2) 作業車両等による全ての人身事故

- (3) 敷地内の縁石、植栽、建物、構造物とそれに付随する設備に対する物損事故
- (4) 移設物品に対する事故 別紙2参照のこと
- (5) その他本業務の受託者の責めに帰すべき事由に基づく事故

3.3. 秘密の保持等

本業務により知り得た秘密を第三者に漏えいしないこと。業務完了後も同様とする。

3.4. 遵守事項その他

- (1) 3.1. に記載する安全確保に関しては、最大限注意を払うこと。
- (2) 作業従事者には氏名札、腕章等を着用させるなど、当該者が本業務の従事者であることが明らかにわかるようにすること。
- (3) 本業務に関係のない場所にみだりに立ち入らないこと。
- (4) キャンパス敷地内は全面禁煙とする。
- (5) 実験研究業務の中断期間が最短となるよう、移設物品の運搬準備や運搬順序、設置場所等について十分に甲及び丙の担当者と協議・調整しながら移設作業を行うこと。
- (6) 移設物品は各々の特性や規格、用途に応じ、最も適した方法で梱包運搬等を行い、業務中の損傷、破損等の事故がないよう十分配慮すること。業務中に予想される降雨などの天候の変化に対し、十分な対策を講じること。また、法の定める資格を有する作業については、有資格者を配置して実施するものとし、法令を遵守して安全作業に努めること。
- (7) 業務終了後の清掃については、原則として養生撤去の際に原状回復レベルで対応のこと。
- (8) 移設の際に通行する経路についてはあらかじめ甲の承認を得ること。
移設に際しては、近隣住民等に迷惑をかけないよう最大限配慮すること。
- (9) 本業務の実施に当たり、本仕様書に記載のない事項または疑義が発生した場合は、速やかに甲及び丙と協議を行い、作業を実施すること。

作 業 区 分

移設物品の作業区分は以下の通りとする。

- Aランク：メーカーまたはメーカー指定業者による事前性能点検を実施し、性能試験表を作成した後、解体・梱包・運搬を行う。
移設後、開梱・組立調整を行い、事前性能点検と同様の事後性能点検を実施し、性能試験表を作成の上、事前点検のデータと照合し甲の担当者の承認を得る。
- Bランク：メーカーまたは専門技術者により移設前に移設前点検を行い、ユーティリティの切断・解体・梱包・運搬を行う。
移設後、開梱・組立・ユーティリティの接続後、移設後点検を行い、点検成績書を提出する。
- Cランク：移設前に動作点検を行い、ユーティリティの切断・解体・梱包・運搬を行う。
移設後、開梱・組立・ユーティリティの接続後、動作点検を行い、報告書を提出する。
- Dランク：梱包・運搬・開梱を行う。
- Eランク：運搬のみを行う。
- Fランク：冷凍、冷蔵サンプル等温度管理の必要な物品を有する保冷庫等。
移設前温度確認の後、内容物の保冷梱包を行い、電源切断し運搬を行う。
機器を設置後、冷媒安定を確認し、電源投入、温度低下確認する。
保冷梱包物の開梱を行い保冷庫に収納する。
移設前後の作業報告書を提出する。

移設物品に対する保証及び補償

移設物品の性能保証及び製品の補償は以下の通りとする。

A ランク

事前性能点検、事後性能点検を実施し、移転前の性能が得られなかった場合に部品交換も含め、修理等の対応を行い、初期の性能を確保すること。

B ランク

事前点検、事後点検を実施し、移転前の状態と差異のあった場合に部品交換も含め修理等の対応を行い初期の状態を確保すること。

C ランク

事前動作点検、事後動作点検を実施し、移転前の状態と差異があった場合に部品交換も含め修理等の対応をおこない正常動作に復元すること。

D・E ランク

落下・衝突・またはそれ以外の事故による形状の異常の認められる場合、輸送保険等による補償を行うこと。

F ランク

C ランクの物品と同様とする。

冷凍保存サンプル・薬品等

一般保冷サンプル、保冷薬品等

同様のものを確保し供給すること。

保冷特殊サンプル

別途協議とする

別紙 3

応札に必要な書類

1. 本件作業に対する参考見積書
 - ① 機器調整に掛かる費用（機器個別）
 - ② 断線・接続工事等に掛かる費用（機器個別）
 - ③ 梱包・開梱に掛かる費用
 - ④ 輸送関係にかかる費用
 - ⑤ その他の費用（図面作成・保険・調査・管理監督・諸経費等）
 - ⑥ 特記仕様にかかる費用（各部屋毎の費用を個別に提示すること）
 - ⑦ 廃棄物品の処理費用

2. 本件業務遂行にあたり作業体制表
 - ① 契約責任者、管理技術者（現場代理人）
 - ② 1. に示す各業務の主任技術者
 - ③ 必要な業務の作業責任者
 - ④ 本件業務に必要な会社の資格

3. 管理技術者、主任技術者および作業責任者の経歴・実績・資格を証する書類

4. 本件と類似する案件の過去の実績および証する書類
 - ① 相手先、契約価格、実施時期
 - ② 業務内容
 - ③ 契約価格、実施時期は過去5年以内で1億円以上、複数回であること。

5. 精密機器等の調整作業要領および手順等
別紙4に示す

6. ユーティリティー工事の作業要領
 - ① 工事範囲
 - ② 工事作業要領

7. 全体工程表 調査・移設業務・ユーティリティー工事等

8. 移設物品の保証期間等の設定について

別紙 4

1. A ランク機器
 - ①X線回折装置
 - ②走査型電子顕微鏡
 - ③クラスター計算機

2. B ランク機器
 - ①天秤
 - ②HPLC
 - ③分光光度計

3. C ランク機器
 - ①マイクロスコープ
 - ②遠心機
 - ③引張試験機

4. その他
 - ①保冷試料
 - ②水銀使用物品

特記仕様(部屋別の工事内容)

共通仕様

- ①ファクトラインには一本につき、リレーコンセント一個、ライン用コンセント二個を標準装備とすること。
取付位置は実験室ケーブルラック内、研究室は天井部分とする。
取付位置にケーブルラックのない場合は専用の保持具等を準備すること。
- ②ケーブルラックは幅200mm長さ3000mmを標準とし天井よりアンカー固定すること(アンカーは約1.2m毎とする)。
取付高さは室内の蛍光灯及び空調関係機器と干渉しないようにすること。
取付位置は各室担当者と打合せの上決定すること。
- ③電気設備工事、特殊ガス工事、給水配管工事は、施工後それぞれ通電検査、ガス漏れ検査、漏水検査を行うこと。
尚、給水配管工事は室内に設置された流し台より分岐を行うこと。
- ④新棟5階・6階において本仕様書で指定された分電盤の追加は、単相 100A の親ブレーカーと 20A または 30A の子ブレーカーを 6 個有すること。また三相 100A の親ブレーカーと 20A または 30A の子ブレーカー 6 個を有するものを、それぞれ用意すること。
分電盤は複合型でも可とする。
- ⑤特殊ガス工事においてシリンダーキャビネットを設置する場合は、可燃ガス及び特殊ガスの場合は、キャビネット内にガス漏れセンサーを設置し検知した場合は警報を出すこと。
また警報と同時に漏れたガスを屋外に排出する為、排気ファンが自動的に運転するようにすること。
排気ファンは防爆型を使用し、排気ダクトはステンレス製ダクトを使用すること
ダクト長さは 10m とする。
助燃ガスの場合は、防爆型排気ファン及びガス漏れセンサーは必要としない
- ⑥局排用ダクトは 10m の長さとし、ケーブルラック等を使用し固定する。
ケーブルラック等のない場合はアンカー固定工事を行うこと。
- ⑦給水バルブの分岐設置は室内の流し台より分岐を行い、必要数バルブを設けること。
バルブ設置場所は流し台の近傍とする。
給水バルブの延長はレイアウト図に示された場所に延長しバルブを設置すること。
また給水パイプは天井部分からの立ち下げを行うこと。
延長した給水配管は保温工事を行うこと。
- ⑧研究室内パーテーション工事は大学の支給する部材を使用し、参考レイアウト図に基づき設置工事を行うこととするが、各室担当者と打合せを行いレイアウトの変更に対応した工事を行うこと。
- ⑨コンセント追加工事を行う場合の使用するコンセントは、すべて引っ掛け又は抜け止めの構造であること。

1. 新2号館実験室における各部屋の移設前事前設備工事(レイアウト参照)

新棟一階各室

(1) 1F A-101 材料組織学実験室 (C101)

- ①ケーブルラック 5 本を指定された場所に施工
- ②ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取り付、分電盤より電源配線工事
- ③単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1面の設置、配線工事
- ④単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1面の設置、配線工事
- ⑤主分電盤より単相 40A のケースブレーカーを1台設置、配線工事
- ⑥主分電盤より単相 60A のケースブレーカーを4台設置、配線工事
- ⑦主分電盤より三相 60A のケースブレーカーを3台設置、配線工事
- ⑧100V20A の単独コンセント8個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨100V30A の単独コンセント3個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩単相 200V20A の単独コンセント2個を指定場所に設置、配線工事
- ⑪三相 200V20A の単独コンセント3個を指定場所に設置、配線工事
- ⑫三相 200V30A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑬実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)1か所設置
- ⑭実験用特殊ガス用ストップバルブユニット2か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑮給水バルブの分岐設置2か所
- ⑯給水バルブの延長設置8か所

(2) 1F A-102 材料強度学実験室 (C102)

- ①ケーブルラック 5 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取り付、分電盤より電源配線工事
- ④100V15A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事

(3) 1F A-103 固体力学実験室 (C103)

- ①ケーブルラック 3 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1面の設置、配線工事
- ③単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1面の設置、配線工事
- ④ファクトライン5本をケーブルラック内に取り付、分電盤より電源配線工事
- ⑤主分電盤より単相 60A のケースブレーカーを1台設置、配線工事
- ⑥主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを 2 台設置、配線工事
- ⑦100V20A の単独コンセント6個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧単相 200V20A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨三相 200V30A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩給水バルブの分岐設置 2 か所
- ⑪給水バルブの延長設置 1 か所

(4) 1F A-105 固体力学実験室 (C104)

- ①ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2面の設置、配線工事
- ③ファクトライン6本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④100V20A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事

(5) 1F A-105 高分子材料工学実験室 (C118)

- ①ケーブルラック 7 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)2面の設置、配線工事
- ③ファクトライン6本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④主分電盤より単相 20A のケースブレーカーを2台設置、配線工事
- ⑤主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを3台設置、配線工事
- ⑥主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを2台設置、配線工事
- ⑦主分電盤より三相 50A のケースブレーカーを2台設置、配線工事
- ⑧100V20A の単独コンセント14個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨単相 200V20A の単独コンセント3個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩三相 200V20A の単独コンセント3個を指定場所に設置、配線工事
- ⑪三相 200V30A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑫三相 200V60A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑬実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き) 2か所設置
- ⑭実験用特殊ガス用ストップバルブユニット5か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑮給水バルブの分岐設置 2 か所
- ⑯給水バルブの延長設置 1 か所

(6) 1F A-106 材料強度学実験室 (C119)

- ①ケーブルラック8本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2面の設置、配線工事
- ③ファクトライン5本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④主分電盤より単相 40A のケースブレーカーを1台設置、配線工事
- ⑤主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを8台設置、配線工事
- ⑥主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを2台設置、配線工事
- ⑦主分電盤より三相 40A のケースブレーカーを2台設置、配線工事
- ⑧主分電盤より三相 60A のケースブレーカーを1台設置、配線工事
- ⑨主分電盤より三相 125A のケースブレーカーを1台設置、配線工事
- ⑩100V20A の単独コンセント5個を指定場所に設置、配線工事
- ⑪100V30A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑫三相 200V20A の単独コンセント5個を指定場所に設置、配線工事
- ⑬三相 200V30A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑭三相 200V60A の単独コンセント2個を指定場所に設置、配線工事
- ⑮実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き) 1か所設置
- ⑯実験用特殊ガス用ストップバルブユニット2か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑰シリンダーキャビネット水素用 1 台の設置、配管、配線工事

⑧給水バルブの延長設置 3 か所

(7) 1F A-107 材料強度学実験室 (C120)

- ①ケーブルラック 4 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2面の設置、配線工事
- ③ファクトライン6本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを1台設置、配線工事
- ⑤100V30A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥单相 200V20A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦三相 200V20A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧給水バルブの延長設置 5 か所

(8) 1F A-108 固体力学実験室 (C121)

- ①ケーブルラック 7 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2面の設置、配線工事
- ③ファクトライン6本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを6台設置、配線工事
- ⑤主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを2台設置、配線工事
- ⑥主分電盤より三相 50A のケースブレーカーを1台設置、配線工事
- ⑦100V20A の単独コンセント2個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧三相 200V20A の単独コンセント6個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨三相 200V30A の単独コンセント2個を指定場所に設置、配線工事

(9) 1F A-109 精密工学実験室 (C122)

- ①ケーブルラック 4 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 2 台設置、配線工事
- ⑤主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑥100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦三相 200V20A の単独コンセント2個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧三相 200V30A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨給水バルブの分岐設置 1 か所

(10) 1F A-110 動力工学実験室 (C105)

- ①ケーブルラック6本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2面の設置、配線工事
- ③ファクトライン6本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④給水バルブの分岐設置 1 か所

(11) 1F A-111 動力工学実験室 (C123)

- ① ケーブルラック6本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ 主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを1台設置、配線工事
- ⑤ 三相 200V20A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ 給水バルブの延長設置 5 か所

(12) 1F A-112 宇宙環境熱工学実験室 (C114)

- ① ケーブルラック 8 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)2面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ 主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑤ 主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを 2 台設置、配線工事
- ⑥ 主分電盤より三相 40A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑦ 主分電盤より三相 50A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑧ 100V20A の単独コンセント7個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨ 単相 200V20A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩ 三相 200V20A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑪ 三相 200V30A の単独コンセント2個を指定場所に設置、配線工事
- ⑫ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑬ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 4 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑭ 局排用ダクト100φ 1か所設置
- ⑮ 給水バルブの分岐設置2か所

(13) 1F A-113 設計工学実験室 (C115)

- ①ケーブルラック 8 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 5 台設置、配線工事
- ⑤主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを 2 台設置、配線工事
- ⑥主分電盤より三相 40A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑦主分電盤より三相 50A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑧100V20A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨単相 200V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩三相 200V20A の単独コンセント 6 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑪三相 200V30A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑫シリンダーキャビネット、水素・メタン(各 1 本)用1台の設置、配管、配線工事
- ⑬シリンダーキャビネット、アンモニア用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑭シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑮実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑯実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 60 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑰局排用ダクト125φ 1か所設置
- ⑱給水バルブの分岐設置 1 か所
- ⑲給水バルブの延長設置 1 か所

(14) 1F B-101 動力工学研究室 (C106)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(15) 1F B-102 固体力学研究室 (C107)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(16) 1F B-103 固体力学研究室 (C108)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(17) 1F B-104 材料強度学研究室 (C109)

- ①ファクトライン2本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(18) 1F B-105 材料強度学研究室 (C110)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(19) 1F B-106 材料強度学研究室 (C111)

- ①ファクトライン1本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③100V20A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事

(20) 1F B-107 動力工学研究室 (C124)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(21) 1F B-108 精密工学研究室 (C125)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(22) 1F B-109 材料組織学研究室 (C126)

- ①ファクトライン1本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1面の設置、配線工事
- ④主分電盤より単相 40A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑤主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑥100V20A の単独コンセント 7 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦100V30A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧単相 200V20A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨単相 200V30A の単独コンセント2個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩三相 200V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑪給水バルブの分岐設置 1 か所
- ⑫給水バルブの延長設置 4 か所

(23) 1F B-110 宇宙環境熱工学研究室 (C129)

- ①ファクトライン1本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(24) 1F B-111 機械系大学院実験室 (C130)

- ①ケーブルラック 4 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 2 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

(25) 1F 設計工学実験室 (C131)

- ①ケーブルラック 7 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1面の設置、配線工事
- ③単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1面の設置、配線工事
- ④ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取り付、分電盤より電源配線工事
- ⑤主分電盤より単相 50A のケースブレーカーを1台設置、配線工事
- ⑥主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを10台設置、配線工事
- ⑦主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを1台設置、配線工事
- ⑧100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨単相 200V20A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩三相 200V20A の単独コンセント9個を指定場所に設置、配線工事
- ⑪三相 200V30A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑫給水バルブの分岐設置 3 か所

(26) 1F 非常勤講師控室 (C112)

- ①100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事(隣室より)

(27) 1F 保管室(C127) 薬品保管室(C128)

- ①100V20A の単独コンセント 6 個を指定場所に設置、配線工事
- ②三相 200V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ③給水バルブの延長設置 5 か所

新棟二階各室

(28) 2F A-201 機械工学実験室 (C201)

- ①ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

(29) 2F A-202 制御システム実験室 (C202)

- ①ケーブルラック 4 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

(30) 2F A-203 熱工学実験室 (C203)

- ①ケーブルラック8本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン6本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑤主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを 2 台設置、配線工事
- ⑥主分電盤より三相 40A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑦三相 200V20A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧三相 200V30A の単独コンセント2個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨給水バルブの分岐設置 2 か所

(31) 2F A-204 流体工学実験室 (C204)

- ①ケーブルラック 5 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④主分電盤より三相 50A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事

(32) 2F A-205 機械工学大学院実験室 (C214)

- ①ケーブルラック 5 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

(33) 2F A-206 宇宙環境熱工学実験室 (C215)

- ①ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1面の設置、配線工事
- ③単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1面の設置、配線工事
- ④ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取り付、分電盤より電源配線工事
- ⑤主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 4 台設置、配線工事
- ⑥主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑦100V20A の単独コンセント3個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧単相 200V20A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨三相 200V20A の単独コンセント4個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩三相 200V30A の単独コンセント1個を指定場所に設置、配線工事
- ⑪実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑫実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 4 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

(34) 2F A-207 精密工学実験室 (C216)

- ①ケーブルラック 7 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取り付、分電盤より電源配線工事

(35) 2F A-208 ナノマイクロライポロジー実験室 (C217)

- ①ケーブルラック 5 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1面の設置、配線工事
- ③単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1面の設置、配線工事
- ④ファクトライン7本をケーブルラック内に取り付、分電盤より電源配線工事
- ⑤主分電盤より単相 20A のケースブレーカーを 5 台設置、配線工事
- ⑥主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑦100V20A の単独コンセント 3 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧100V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨単相 200V20A の単独コンセント 3 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩シリンダーキャビネット、水素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑪シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑫実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)1 か所設置
- ⑬実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 6 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑭給水バルブの分岐設置 1 か所

(36) 2F A-209 精密工学実験室 (C218)

- ①ケーブルラック 5 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取り付、分電盤より電源配線工事

(37) 2F B-201 固体力学研究室 (C205)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取り付、分電盤より電源配線工事

- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- (38) 2F B-202 熱工学研究室 (C206)
- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- (39) 2F B-203 精密工学研究室 (C207)
- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- (40) 2F B-204 宇宙環境熱工学研究室 (C208)
- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- (41) 2F B-205 設計工学研究室 (C209)
- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- (42) 2F B-206 機械工学研究室 (C219)
- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- (43) 2F B-207 制御システム研究室 (C220)
- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- (44) 2F B-208 ナノマイクロライポロジー研究室 (C221)
- ①単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- (45) 2F B-209 流体工学研究室 (C222)
- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)
- (46) 2F B-210 設計工学研究室 (C223)
- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- (47) 2F B-211 精密工学研究室 (C224)
- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(48) 2F D-201 材料・機械工学学生実験室(1) (C211)

- ① ケーブルラック12本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)4面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン10本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ 主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(49) 2F D-203 材料・機械工学学生実験室(2) (C226)

- ① ケーブルラック12本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)4面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン10本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ 100V20A の単独コンセント 3 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑤ 給水バルブの延長設置 1 か所

(50) 2F 教員研究室 (C228) 不要

新棟三階各室

(51) 3F A-301 材料組織学実験室 (C301)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1面の設置、配線工事
- ③ 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1面の設置、配線工事
- ④ ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ 単相 200V30A の単独コンセント 3 個を指定場所に設置、配線工事

(52) 3F A-302 材料工学実験室 (C302)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)2面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

(53) 3F A-303 材料設計学実験室 (C303)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)2面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ 主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント10個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ 三相 200V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦ 給水バルブの分岐設置 1 か所

(54) 3F A-304 材料物理学実験室 (C304)

- ① ケーブルラック 3 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 3 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

(55) 3F A-305 半導体・バイオ材料学実験室 (C314)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ 主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑤ 主分電盤より三相 60A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑥ 100V20A の単独コンセント 3 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦ 単相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧ 三相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨ シリンダーキャビネット、水素・重水素(各 1 本)用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑩ シリンダーキャビネット、アンモニア用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑪ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)3 か所設置
- ⑫ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット10か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑬ 給水バルブの分岐設置 2 か所

(56) 3F A-306 半導体・バイオ材料学実験室 (C315)

- ①ケーブルラック 5 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

(57) 3F A-307 材料設計学実験室 (C316)

- ①ケーブルラック 7 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④主分電盤より単相 30A のケースブレーカーを 2 台設置、配線工事
- ⑤主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑥主分電盤より三相 75A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑦100V20A の単独コンセント 10 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧単相 200V30A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨三相 200V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑪実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 4 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑫給水バルブの分岐設置 3 か所
- ⑬給水バルブの延長設置 2 か所

(58) 3F A-308 材料物理学実験室 (C317)

- ①単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)3面の設置、配線工事
- ②100V15A の単独コンセント 24 個を指定場所に設置、配線工事

(59) 3F A-309 材料電気化学実験室 (C319)

- ①ケーブルラック 9 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④主分電盤より単相 20A のケースブレーカーを 2 台設置、配線工事
- ⑤主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑥100V20A の単独コンセント 17 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦100V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧単相 200V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨三相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩シリンダーキャビネット、水素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑪シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑫実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)1 か所設置
- ⑬実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 12 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑭局排用ダクト125φ 1か所設置
- ⑮給水バルブの分岐設置 3 か所

(60) 3F B-301 材料設計学研究室 (C305)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③100V20A の単独コンセント 5 個を指定場所に設置、配線工事
- ④パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)

(61) 3F B-302 材料組織学研究室 (C306)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ④単相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑤三相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥給水バルブの分岐設置 1 か所

(62) 3F B-303 材料物理学研究室 (C307)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(63) 3F B-304 材料物理学研究室 (C308)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(64) 3F B-305 材料設計学研究室 (C309)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ④単相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(65) 3F B-306 材料電気化学研究室 (C320)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(66) 3F B-307 半導体・バイオ材料学研究室 (C321)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(67) 3F B-303 半導体・バイオ材料学研究室 (C322)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(68) 3F B-309 材料工学研究室 (C323)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事

②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(69) 3F B-301 材料工学大学院実験室 (C318)

①ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工

②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事

③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

(70) 3F D-301 応用化学科学生実験室(3) (C311)

①ケーブルラック14本を指定された場所に施工

②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)4 面の設置、配線工事

③ファクトライン 7 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

④100V20A の単独コンセント 9 個を指定場所に設置、配線工事

(71) 3F D-303 応用化学学生実験室(4) (C325)

①ケーブルラック 12 本を指定された場所に施工

②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)4 面の設置、配線工事

③ファクトライン 7 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

④100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事

⑤シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事

⑥実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 1 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

(72) 3F E-301 共通実験室(2) (C326)

①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事

②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

③給水バルブの分岐設置 1 か所

(73) 3F 就職支援室(1) (C312)

①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事

新棟四階各室

(74) 4F A-401 理学部実験室(生物) (C426)

- ①ケーブルラック 8 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)4 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④主分電盤より単相 30A のケースブレーカーを 2 台設置、配線工事
- ⑤主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑥100V20A の単独コンセント 23 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦単相 200V30A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧三相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨給水バルブの分岐設置 2 か所

(75) 4F A-402 理学部実験室(地学) (C427)

- ①ケーブルラック 4 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

(76) 4F A-403 学部実験室(地学) (C428)

- ①ケーブルラック 4 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事

(77) 4F A-404 学部実験室(地学) (C429)

- ①ケーブルラック 4 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④100V20A の単独コンセント 4 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑤給水バルブの分岐設置 1 か所

(78) 4F A-405 熱エネルギー工学実験室 (C420)

- ①ケーブルラック 5 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④主分電盤より単相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑤主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 3 台設置、配線工事
- ⑥単相 200V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦三相 200V20A の単独コンセント 3 個を指定場所に設置、配線工事

(79) 4F A-406 化学工学実験室(未定) (C421)

- ①ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事

③ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

(80) 4F A-407 移動現象実験室 (C432)

①ケーブルラック 7 本を指定された場所に施工

②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事

③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

④主分電盤より三相 100A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事

⑤100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

⑥100V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

⑦給水バルブの分岐設置 2 か所

(81) 4F A-408 移動現象実験室 (C433)

①ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工

②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事

③ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

④主分電盤より単相 30A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事

⑤主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事

⑥100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事

⑦単相 200V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

⑧三相 200V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

⑨シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事

⑩実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き) 3 か所設置

⑪実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 4 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

⑫CVD 用局排ダクト100φ ステンレス製 10mの取り付け設置

⑬給水バルブの分岐設置 1 か所

(82) 4F A-409 流体計測実験室 (C434)

①ケーブルラック 3 本を指定された場所に施工

②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)2 面の設置、配線工事

③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

④主分電盤より単相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事

⑤主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事

⑥100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事

⑦単相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

⑧給水バルブの分岐設置 1 か所

(83) 4F B-401 理学部研究室(生物及び暗室) (C401)

①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事

②単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事

③100V20A の単独コンセント 9 個を指定場所に設置、配線工事

(84) 4F B-402 生体分子生合成研究室 (C402)

①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事

②単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事

(85) 4F B-403 生体分子生合成研究室 (C403)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事

(86) 4F B-404 生体分子生合成研究室 (C404)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③100V20A の単独コンセント 5 個を指定場所に設置、配線工事

(87) 4F B-405 生体分子生合成研究室 (C405)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③100V20A の単独コンセント 3 個を指定場所に設置、配線工事

(88) 4F B-406 地学研究室 (C406)

- ①ファクトライン2本を天井部分に取り付け、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(89) 4F B-407 地学研究室 (C407)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(90) 4F B-408 地学研究室 (C408)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(91) 4F B-409 理学部研究室(生物) (C425)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③主分電盤より単相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ④100V20A の単独コンセント 11 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑤単相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(92) 4F B-410 数理科学 I 研究室 (C410)

- ①ファクトライン2本を天井部分に取り付け、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(93) 4F B-411 数理科学 I 研究室 (C411)

- ①ファクトライン2本を天井部分に取り付け、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(94) 4F B-412 数理科学 I 研究室 (C412)

- ①ファクトライン2本を天井部分に取り付け、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(95) 4F B-413 数理科学 II 研究室 (C413)

- ①ファクトライン2本を天井部分に取り付け、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(96) 4F B-414 数理科学 II 研究室 (C414)

- ①ファクトライン2本を天井部分に取り付け、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(97) 4F B-415 数理科学 II 研究室 (C415)

- ①ファクトライン2本を天井部分に取り付け、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、

(98) 4F B-416 数理科学 II 研究室 (C416)

- ①ファクトライン2本を天井部分に取り付け、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、

(99) 4F B-417 数理科学 II 研究室 (C417)

- ①ファクトライン2本を天井部分に取り付け、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、

(100) 4F B-418 高エネルギー工学研究室 (C419)

- ①ファクトライン2本を天井部分に取り付け、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、

(101) 4F B-419 化学工学研究室 未定 (C422)

- ①ファクトライン2本を天井部分に取り付け、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置

(102) 4F B-420 移動現象研究室 (C423)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ④100V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(103) 4F B-421 移動現象研究室 (C424)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③単相 200V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(104) 4F B-422 流体計測研究室 (C435)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(105) 4F D-401.2 学生実験室(地学・生物) (C430)

- ①ケーブルラック 12 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)4 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④100V20A の単独コンセント 12 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑤給水バルブの分岐設置 1 か所

(106) 4F 数学ゼミ室(1) (C409)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事

(107) 4F 数学ゼミ室(2) (C409)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事

(108) 4F 理学部会議室 (C418)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事

新棟五階各室

(109) 5F A-501 化学工学実験室 (C502)

- ①ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事

(110) 5F A-502 粉粒体工学実験室 (C503)

- ①ケーブルラック 5 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑥100V20A の単独コンセント 11 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦三相 200V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)3 か所設置
- ⑨実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 3 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

(111) 5F A-503 環境化学プロセス実験室 (C504)

- ①ケーブルラック 4 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事

(112) 5F A-504 環境化学プロセス実験室 (C520)

- ①ケーブルラック 7 本を指定された場所に施工
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑥主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを 2 台設置、配線工事
- ⑦100V20A の単独コンセント 14 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧単相 200V20A の単独コンセント 4 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨三相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩三相 200V30A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑪シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑫実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑬実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 10 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑭給水バルブの分岐設置 2 か所
- ⑮給水バルブの延長設置 1 か所

(113) 5F A-505 粉粒体工学実験室 (C521)

- ① ケーブルラック 9 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 主分電盤より単相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑥ 主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑦ 100V20A の単独コンセント 11 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧ 単相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨ 三相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩ シリンダーキャビネット、水素・メタン(各 1 本)用1台の設置、配管、配線工事
- ⑪ シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑫ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)3 か所設置
- ⑬ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 12 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑭ 給水バルブの分岐設置 3 か所

(114) 5F A-506 環境化学プロセス実験室 (C522)

- ① ケーブルラック 3 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 4 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑦ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑧ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 3 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

(115) 5F A-507 環境科学実験室 (C523)

- ① ケーブルラック 5 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑥ 主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑦ 100V20A の単独コンセント 4 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧ 単相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨ 三相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩ 三相 200V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(116) 5F A-508 高分子材料工学実験室 (C505)

- ① ケーブルラック 9 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 14 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑦ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 6 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑧ 給水バルブの分岐設置 1 か所

(117) 5F A-509 高分子材料工学実験室 (C524)

- ① ケーブルラック 4 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 6 個を指定場所に設置、配線工事

(118) 5F A-510 熱化学実験室 (C513)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ 給水バルブの分岐設置 1 か所

(119) 5F A-511 熱化学実験室 (C514)

- ① ケーブルラック 10 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V15A の単独コンセント 7 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ 単相 200V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦ 三相 200V20A の単独コンセント 3 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧ シリンダーキャビネット、水素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑨ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑩ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 7 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑪ 給水バルブの延長設置 1 か所

(120) 5F A-512 熱化学実験室 (C515)

- ① ケーブルラック 12 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 主分電盤より単相 30A のケースブレーカーを 2 台設置、配線工事
- ⑥ 主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑦ 100V20A の単独コンセント 5 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧ 単相 200V20A の単独コンセント 3 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨ 単相 200V30A の単独コンセント 6 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩ 三相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑪ シリンダーキャビネット、水素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑫ シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑬ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑭ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 10 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑮ 給水バルブの分岐設置 1 か所
- ⑯ 給水バルブの延長設置 1 か所

(121) 5F A-513 表面エネルギー化学実験室 (C530)

- ① ケーブルラック 12 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 主分電盤より単相 50A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑥ 主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑦ 100V20A の単独コンセント 4 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧ 100V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨ 単相 200V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑩ 三相 200V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑪ 三相 200V30A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑫ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)4 か所設置
- ⑬ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 10 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑭ 給水バルブの延長設置 4 か所

(122) 5F A-514 表面エネルギー化学実験室 (C531)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑦ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑧ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 7 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑨ 給水バルブの分岐設置 1 か所

(123) 5F A-515 表面エネルギー化学実験室 (C532)

- ① ケーブルラック 8 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 主分電盤より単相 20A のケースブレーカーを 5 台設置、配線工事
- ⑥ 100V20A の単独コンセント 4 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦ 単相 200V20A の単独コンセント 5 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧ シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑨ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑩ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 8 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑪ 給水バルブの分岐設置 1 か所

(124) 5F B-501 環境化学プロセス研究室 (C506)

- ① ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ 主分電盤より単相 50A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ④ 100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑤ 単相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ 給水バルブの分岐設置 1 か所

(125) 5F B-502 粉粒体工学研究室 (C507)

- ① ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(126) 5F B-503 環境化学プロセス研究室 (C508)

- ① ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(127) 5F B-504 高分子材料工学研究室 (C509)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③100V20A の単独コンセント 5 個を指定場所に設置、配線工事

(128) 5F B-505 高分子材料工学研究室 (C510)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事

(129) 5F B-506 化学工学研究室 (C525)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(130) 5F B-507 粉粒体工学研究室 (C526)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(131) 5F B-508 環境化学プロセス研究室 (C527)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(132) 5F B-509 高分子材料工学研究室 (C528)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(133) 5F B-510 熱化学研究室 (C516)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(134) 5F B-511 熱化学研究室 (C517)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(135) 5F B-512 熱化学研究室 (C518)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(136) 5F B-513 表面エネルギー化学研究室 (C533)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

③100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(137) 5F B-514 表面エネルギー化学研究室 (C534)

①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事

②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

③100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(138) 5F B-515 表面エネルギー化学研究室 (C535)

①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事

②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

③100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(139) 5F C-501 化学工学大学院実験室 (C501)

①ケーブルラック 5 本を指定された場所に施工

②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

③ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

④メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事

⑤主分電盤より単相 30A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事

⑥主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 2 台設置、配線工事

⑦主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事

⑧主分電盤より三相 40A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事

⑨主分電盤より三相 100A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事

⑩100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事

⑪100V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

⑫三相 200V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事

⑬三相 200V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

⑭シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事

⑮実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)1 か所設置

⑯実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 4 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

⑰局排用ダクト 100 φ 1か所設置

⑱給水バルブの分岐設置 1 か所

(140) 5F C-502 応用化学大学院実験室 (C-519)

①ケーブルラック 4 本を指定された場所に施工

②単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事

③ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事

④メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事

⑤100V20A の単独コンセント 7 個を指定場所に設置、配線工事

⑥給水バルブの分岐設置 1 か所

(141) 5F 就職支援室(2) (C511)

①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事

新棟六階各室

(142) 6F A-601 高分子化学実験室 (C601)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事

(143) 6F A-602 高分子化学実験室 (602)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 4 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 6 個を指定場所に設置、配線工事

(144) 6F A-603 機能有機分子化学実験室 (C603)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き) 1 か所設置
- ⑦ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 3 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

(145) 6F A-604 無機材料化学実験室 (C604)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 4 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 主分電盤より三相 20A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑥ 100V15A の単独コンセント 8 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦ 単相 200V30A の単独コンセント 3 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧ 三相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨ シリンダーキャビネット、水素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑩ シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑪ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き) 4 か所設置
- ⑫ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 16 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑬ 局排用ダクト 150φ 1か所 SUS 製 10m 防爆換気扇付き設置
- ⑭ 給水バルブの延長設置 1 か所

(146) 6F A-605 高分子化学実験室 (C620)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 7 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 5 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑦ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 8 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

(147) 6F A-606 生体関連化学実験室 (C621)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑥ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 8 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

(148) 6F A-607 生体関連化学実験室 (C622)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 4 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V15A の単独コンセント 8 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑦ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 9 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

(149) 6F A-608 機能有機分子化学実験室 (C623)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 4 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑦ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)1 か所設置
- ⑧ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 6 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

(150) 6F A-609 環境化学実験室 (C624)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 7 個を指定場所に設置、配線工事

(151) 6F A-610 エネルギー材料化学実験室 (C605)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 5 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)1 か所設置
- ⑦ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 3 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

(152) 6F A-611 エネルギー材料化学実験室 (C625)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 4 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)1 か所設置
- ⑦ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 3 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

(153) 6F A-612 物質制御計測学実験室 (C614)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(154) 6F A-613 応用物理化学実験室 (C615)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑥ 100V20A の単独コンセント 7 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦ 単相 200V20A の単独コンセント 3 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧ 三相 200V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑨ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)1 か所設置
- ⑩ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 2 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑪ 給水バルブの分岐設置 1 か所

(155) 6F A-614 生物化学実験室 (C616)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 8 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ 給水バルブの分岐設置 1 か所

(156) 6F A-615 物質制御計測学実験室 (C631)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 6 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ シリンダーキャビネット、C2H2 用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑦ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 1 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑧ AA 用局排用ダクト SUS 製 10m(フード・ファン付き)配線、配管、取付工事
- ⑨ 給水バルブの分岐設置 1 か所

(157) 6F A-616 応用物理化学実験室 (C632)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 主分電盤より三相 60A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑥ 100V20A の単独コンセント 7 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦ 三相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧ シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑨ 実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)4 か所設置
- ⑩ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 8 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

(158) 6F A-617 生物化学実験室 (C633)

- ① ケーブルラック 6 本を指定された場所に施工
- ② 単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③ ファクトライン 5 本をケーブルラック内に取付、分電盤より電源配線工事
- ④ メインブレーカー単相 100A 三相 100A を有する複合分電盤 1 面の設置、配線工事
- ⑤ 100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥ 単相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦ 単相 200V30A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧ シリンダーキャビネット、酸素用 1 台の設置、配管、配線工事
- ⑨ 実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 1 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)

(159)6F B-601 高分子化学研究室 (C606)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(160)6F B-602 高分子化学研究室 (C607)

- ①ファクトライン 3 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)

(161)6F B-603 機能有機分子化学研究室 (C608)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)

(162)6F B-604 機能有機分子化学研究室 (C609)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ④パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)

(163)6F B-605 無機材料化学実験室 (C610)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)

(164)6F B-606 環境化学研究室 (C611)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事

(165)6F B-607 環境化学研究室 (C612)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)

(166) 6F B-608 エネルギー材料化学研究室 (C613)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 75A 20A ブレーカー14 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)
- ④主分電盤より三相 30A のケースブレーカーを 1 台設置、配線工事
- ⑤100V20A の単独コンセント 4 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑥単相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑦三相 200V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑧実験用特殊ガス用減圧弁ユニット(パージバルブ付き)2 か所設置
- ⑨実験用特殊ガス用ストップバルブユニット 2 か所設置(減圧弁より分岐配管施工)
- ⑩局排ダクト 40A グローブ BOX 用配管工事

(167) 6F B-609 高分子化学研究室 (C626)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)

(168) 6F B-610 生体関連化学研究室 (C627)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)
- ④100V20A の単独コンセント 2 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑤単相 200V30A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(169) 6F B-611 生体関連化学研究室 (C628)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)

(170) 6F B-612 エネルギー材料化学研究室 (C629)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)
- ④100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事
- ⑤単相 200V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(171) 6F B-613 物質制御計測学研究室 (C617)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

(172)6F B-614 応用物理化学研究室 (C618)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)

(173)6F B-615 生物化学研究室 (C619)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)

(174)6F B-616 物質制御計測学研究室 (C634)

- ①ファクトライン 1 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)

(175)6F B-617 応用物理化学研究室 (C635)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)

(176)6F B-618 生物化学研究室 (C636)

- ①ファクトライン 2 本を天井部分に取付、分電盤より電源配線工事
- ②単三 100V 用分電盤(主幹 60A 20A ブレーカー6 回路以上)1 面の設置、配線工事
- ③パーテーション設置工事(鍵付き扉含む)
- ④100V20A の単独コンセント 1 個を指定場所に設置、配線工事

2. 新既設備設置関係

(177) 製氷機新設工事

- ①星崎 FM-120K 型 2 台 (大学支給)
- ②給排水接続 2 式
- ③試運転調整 2 式

(178) フィッティングボード新設工事

- ①オモイオ フィッティングボード FM TS-FM 12台 (大学支給)
- ②設置工事 12 式

(179) ボンベスタンド新設工事

- ①カミマル KSボンベスタンド 1500L 容器用 KS-1500-3 3 台 (大学支給)
- ②設置工事 3式

(180) 書画カメラ新設工事

- ①エプソン ELPDC07 7 台 (大学支給)
- ②設置工事 7 式

3. その他の特記仕様

(1) 不要物品の廃棄処分について

① 機器類、付属ユーティリティー等

- ・機器類は全てのユーティリティーの断線を行い、後仕舞いを行う。
- ・配管等の後仕舞いは各部屋入り口部分より撤去工事を行い、閉栓すること。
- ・電気配線等は当該ブレーカーまたはコンセントからの断線とする。
- ・ダクト配管は各部屋入り口部分より撤去し閉栓すること。

② 什器備品等

- ・出来るだけ解体等を行い、その容積を減らし、指定された場所に搬送すること。

③ 書籍、書類、廃プラ、ガラス、その他消耗品等

- ・出来るだけ分別し、指定されたコンテナに集積すること。

④ 廃薬品等

- ・各法令に遵守した廃棄手続きを行い、適切に処分すること。
- ・不明薬品は分析等を行い適切に処理すること。

⑤ 廃棄物の処理はマニフェストA票の提出にて検収とするが、最終E票まで提出すること。

⑥ PCB 含有機器等については、甲が指定する保管庫へ運搬すること。

(2) 空調機器等及び、備え付けられたヒュームフード等は廃棄対象外の為、廃棄見積は不要。

(3) リサイクル対象部品について

- ① 大学の指定するリサイクル業者が行う、引き取り作業にあたり、リサイクル業者自らが、搬出できないと判断された物品については、ユーティリティーの断線、解体及び建屋からの搬出について本特記仕様の範囲に含むものとして執り行うこと。

② 該当する物品は別途添付した移設等物品リストに記載されたリサイクル対象物品の詳細記述を参照すること。